

学生団体SONEが見た 市民エネルギー事業と 実行する環境講座

学生団体SONE 3年 山内咲
比嘉芽吹

目次

1. 学生団体SONEとは
2. 環境・省エネ啓発の主な取り組み
市川市と連携した環境講座
教室断熱化DIYワークショップ
打ち水で涼しく大作戦
3. 静岡小田原フィールドワークでの学び

学生団体SONE

—理念—

学生、教職員に無理を
させない省エネ活動

—目標—

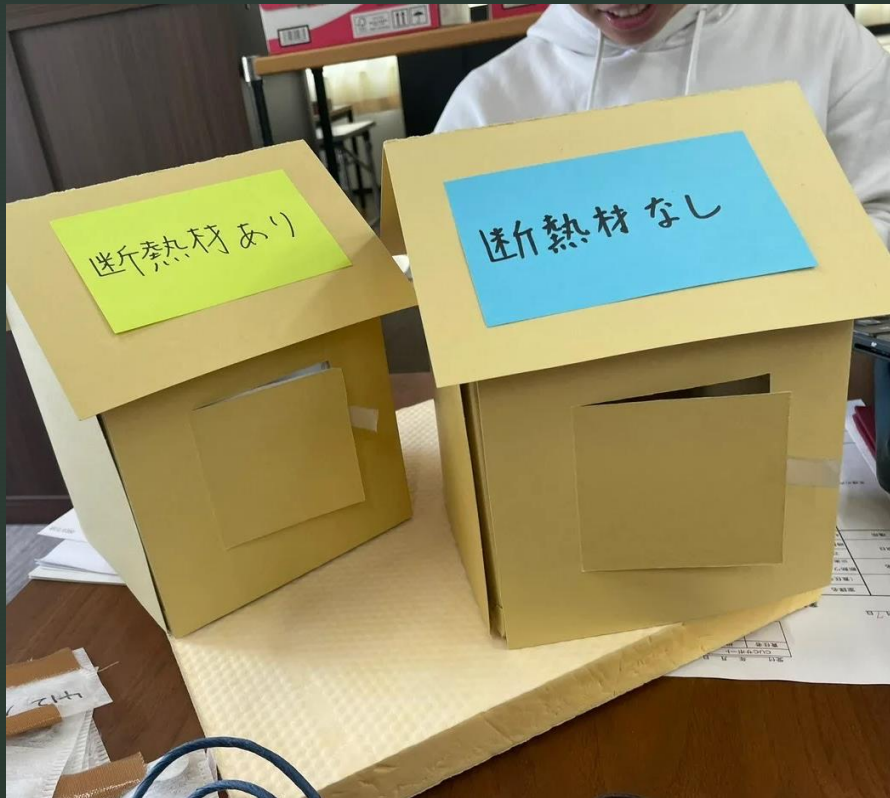
自然エネルギー100%
大学達成



2024年度のメンバー

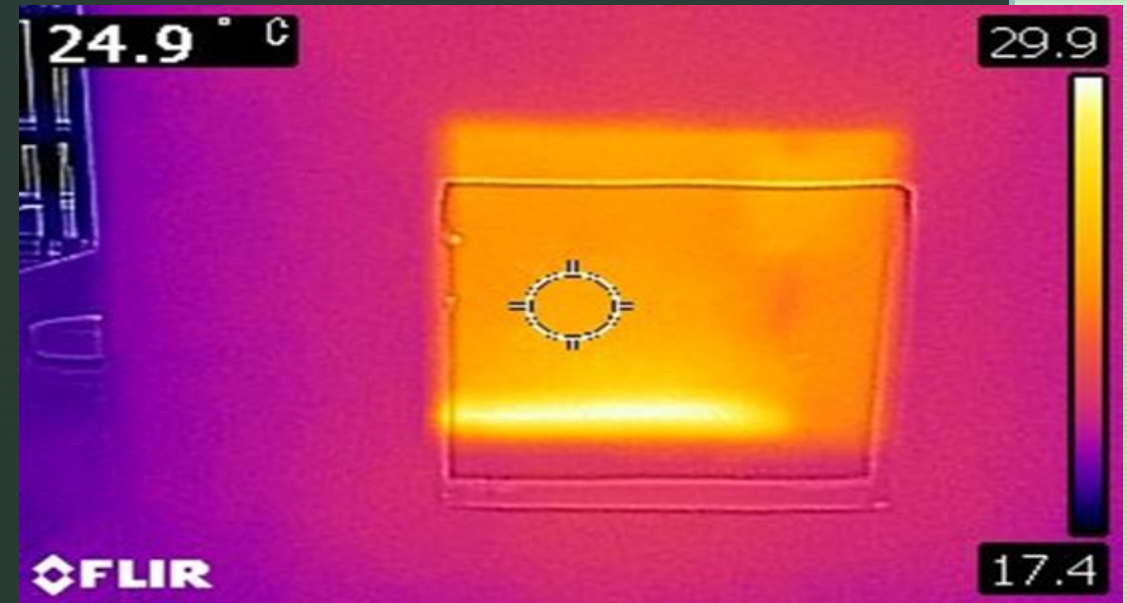
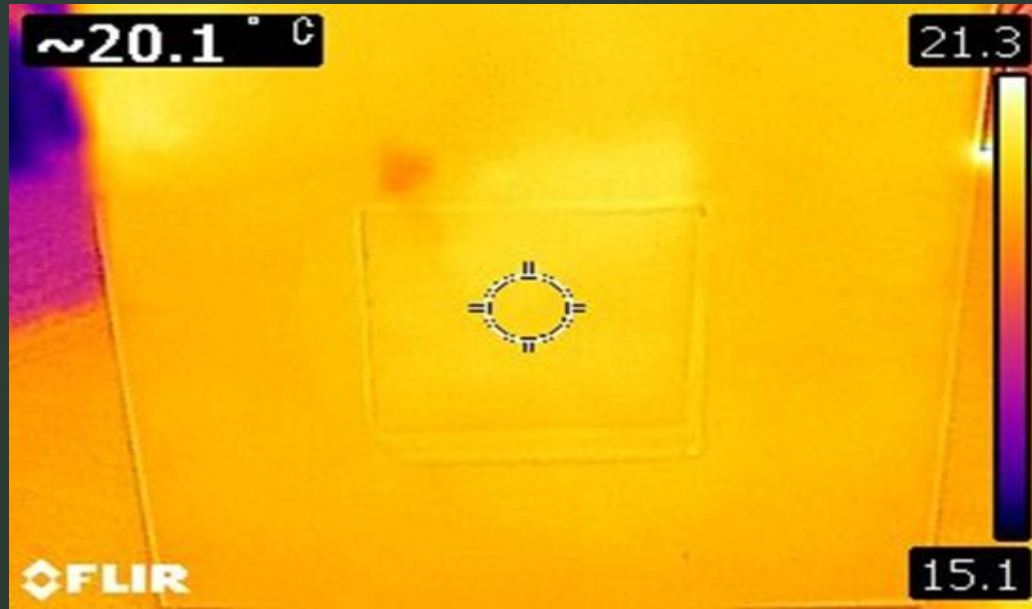
市川市と連携した環境講座

2023年10月28日実施

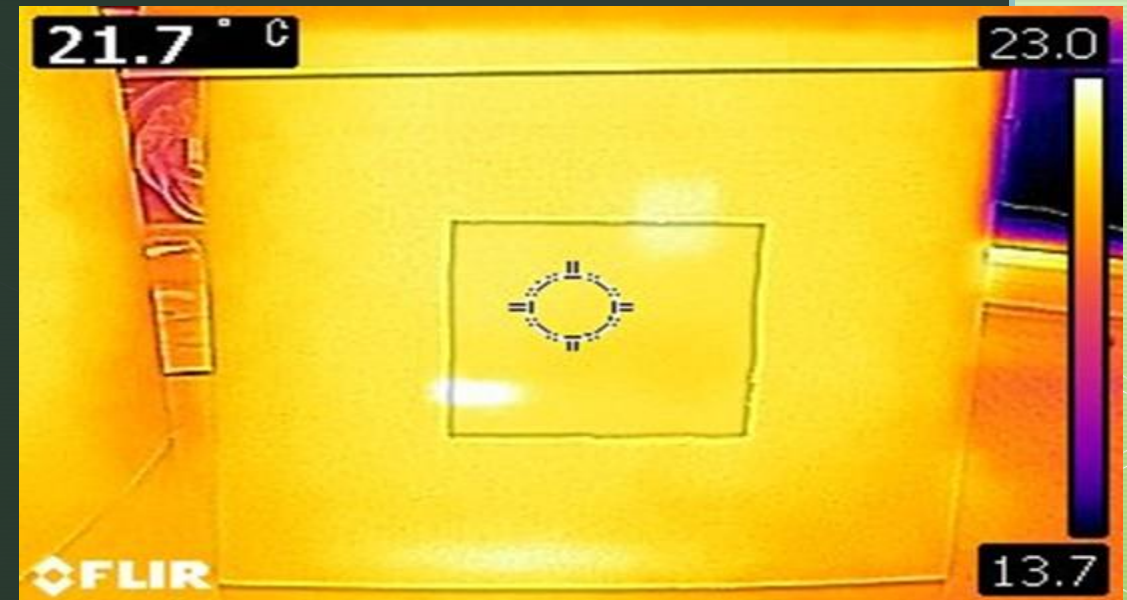


小学生の親子が約20人ほど参加

(24.9°)
断熱材あり→



断熱材なし→
(21.7°)





撮影日：2023年10月28日

6号館の屋上を見学している様子

教室断熱化DIYワークショップ 414教室



作業中の写真

完成写真
撮影日: 2023年8月30, 31日

打ち水で涼しく大作戦 今年7月8日から12日

—目的—

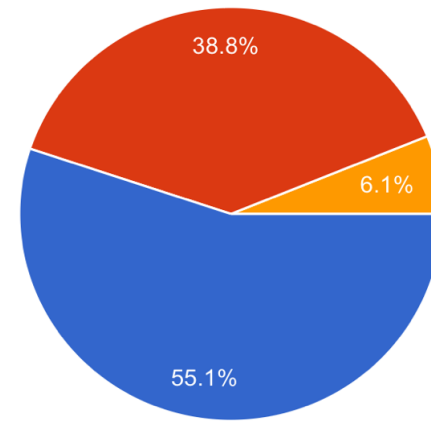
学生の省エネ活動への参加を促す



学生と打ち水を実施している様子

2. 打ち水に参加し、省エネに対する意識は高まりましたか？

49 件の回答



- 高まった
- どちらかといえば高まった
- どちらかといえば高まらなかった
- 高まらなかった



35. 1度



33. 5度

撮影日:7月11日 天気:曇り

3月 静岡小田原フィールドワーク

—目的—

再エネに取り組んでいる企業を見学し、自分たちの活動に活かすため



撮影場所：日本平運動公園駐車場
撮影日：2024年3月6日

鈴廣かまぼこ株式会社

練り製品の製造や店舗運営を行う

撮影日：2024年3月6日

- 環境問題に取り組むことが営業にも関わる
- 中小企業のため、お金をかけない改善方法から中・高額投資へと変えていき改善を施す



経営管理チーム業務改革部 次長
兼施設技術課 課長廣石仁志さんから
説明を受けている様子

合同会社小田原かなごてファーム

ソーラーシェアリングを推進している会社で、農家カフェも展開している



- 地元産の木材を利用
- 地域の林業振興
- 経済の循環につなげる
- 自然と調和され、景観への配慮がされている

代表社員の小山田大和さんから説明を受けている様子
撮影日: 2024年3月7日

しずおか未来エネルギー株式会社

市民ファンドを活用した売電事業、静岡市内に地域発電所を設置

— 目的 —

経営活動を学ぶため、市民
が身近な場所にあるパネル
を見学した



撮影場所：清水日本平運動公園駐車場

撮影日：2024年3月6日

- 市民の目につきやすいところにソーラーパネルを設置
- 環境教育についてのアドバイスをもらう
- 木材を何種類か展示し、触感を感じてもらう



撮影場所：日本平運動公園駐車場
撮影日：2024年3月6日



撮影場所:しずおか未来エネルギー
撮影日:2024年3月6日



服部さんから説明を受けている様子

SONEの環境講座に取り入れること

ソーラークッカー

—目的—

実験を通して、太陽光の力を
身近に感じてもらうこと



撮影場所: HUB屋上 撮影日: 2024年6月14日



ソーラークッカーを使用し、調理したベーコン、ポップコーン

撮影場所：HUB屋上

撮影日：2024年6月14日

作成中の木材



ご清聴ありがとうございました。